

2020 年度 美術科教育学会 授業研究部会開催のお知らせ

授業を研究するとは

- 実践家とのディスカッションをとおして -

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、通常とは異なる授業実践の対応でお忙しいことと存じます。

このたび、2020 年度の美術科教育学会（愛媛大会）がオンデマンド配信による開催となることが決定いたしました。▶美術科教育学会 HP http://www.artedu.jp/jotxxp36r-73/#_73

授業研究部会も対面での実施を避け、ZOOM によるオンライン開催を行うことといたします。

今年度の授業研究部会は、中止となった千葉大会（2019 年度）の内容を踏襲し、コロナ禍以降、より重要な意味をもつであろう授業と研究のあり方について、学校現場に焦点を当てたディスカッション形式の開催を企図しています。そのため、**当部会では学校現場で実践家としてご活躍中の 9 名の先生方をお迎えし、「授業を研究するとは」と題して、コロナ禍前後の授業研究に関する報告や対談を行います。それを踏まえ、ご参加の方々とともにこれからの授業研究について考えていきたいと思ひます。**

ご登壇いただく実践家たちと参加者の方々とのカジュアルな情報交流や議論を通して、コロナ禍はもちろん、コロナ終息後も続いていく実践者と研究者による授業研究の共創のきっかけになることを願っております。

本会は学会員以外の方も無料でご参加いただけます。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

【記】

① 日時：2021 年 3 月 27 日（土）14:00～16:00

※終了後、任意参加の交流会(オンライン)を予定しております。

② 参加費：無料

③ 方法：ZOOM ミーティング（事前にアプリのインストール等ご準備をお願いいたします。）

※ 当日は、後ほどお送りする返信メール内にある ZOOM ミーティングの URL をクリックいただくか、専用の ID、パスワードを入力してご参加ください。

※ URL や ID などの転送、当日の録画等をご遠慮ください。

④ 参加申し込み

部会参加ご希望の方は、下記2つの方法から選び、3月24日（水）までにお申し込みください。

(1) peatix で申し込み→ <https://peatix.com/event/1812771>（左記のフォームよりお申し込みください）

(2) メールで申し込み→ 事務局の畑山 (lesson.ehime2020@gmail.com) まで、次の情報をお送りください。

●参加ご希望の旨 ●ご氏名、ご所属 ●メールアドレス

⑤ 開催の概要

【登壇者】

〈ご登壇いただく実践家の先生方・敬称略〉

▶ 小学校

栗津謙吾（成城学園初等学校）
永縄啓太（横浜市立南太田小学校）
山内佑輔（新渡戸文化小学校）

▶ 中学校

平田実（福生市立福生第一中学校）
長尾菊絵（国立市立国立第二中学校）
湯瀬明意（川崎市立渡田中学校）

▶ 高等学校

大橋里沙子（中央大学附属高等学校）
野田洋和（川崎市立川崎総合科学高等学校）
吉田浩（東京都世田谷総合高等学校）

〈コアメンバー〉

大泉義一（早稲田大学）／石賀直之（東京造形大学）／岡照幸（国立音楽大学附属小学校）／杉坂洋嗣（東京学芸大学附属竹早中学校）／高橋文子（東京未来大学）／立川泰史（東京家政学院大学）／
名達英詔（十文字学園女子大学）／畑山未央（東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科博士課程）



事前打ち合わせの様子（Zoom×早稲田大学）

【開催次第（予定）】

14:00～ 開会のあいさつ

14:05～ 趣旨説明

14:10～16:00 授業研究部会

14:10～14:40 「美術の学び・学習とは」	湯瀬明意 × 野田洋和 × 吉田浩 × フロアー
14:40～15:10 「実践のエビデンスとは」	栗津謙吾 × 山内佑輔 × 長尾菊絵 × フロアー
15:10～15:40 「研究のマネジメント方法」	永縄啓太 × 平田実 × 大橋里沙子 × フロアー
15:40～15:55 総括	
15:55～16:00 連絡	

⑥ 問い合わせ先

授業研究部会事務局 畑山 未央（東京学芸大学大学院 連合学校教育学研究科 博士課程）

ご不明点などのお問い合わせはこちらへご連絡ください ▶ r177003x@st.u-gakugei.ac.jp

以上